



2007（平成19）年5月10日

各 位

会 社 名 生化学工業株式会社  
代表者名 代表取締役社長 水谷 建  
（コード番号 4548 東証第一部）  
問合せ先 常務取締役 矢倉 俊紀  
（TEL. 03-5220-8950）

## 関節機能改善剤「スパルツ®」の米国における 適応症追加のための臨床試験開始に関するお知らせ

生化学工業株式会社（本社：東京都千代田区、以下「生化学工業」）は、米国で販売している関節機能改善剤「SUPARTZ®」（以下「スパルツ®」）について、販売提携先のスミスアンドネフュー社と共同で変形性肩関節症を追加適応症とする第Ⅲ相臨床試験を開始しましたので、お知らせします。

「スパルツ®」は、高純度に精製されたヒアルロン酸を有効成分とする関節内注射剤です。日本では、「アルツディスポ®」の製品名で製造販売されています。米国においては、2001年に変形性膝（ひざ）関節症の適応症で食品医薬品局（FDA）による医療機器としての承認を取得し、発売以来、高齢者人口の増加を背景として順調に売上を伸ばしてきました。

今回、適応症の追加を目指す変形性肩関節症とは、主に肩への長期間にわたる過度の負荷により、関節軟骨が変性、消失し、腫れや痛みが生じる疾患です。病状が進行すると運動機能障害が重篤となり、日常生活に支障を来す場合もあります。「スパルツ®」を投与することにより、優れた粘弾性をもつヒアルロン酸が関節軟骨を保護し、潤滑性を向上させる作用が考えられています。

生化学工業では、ヒアルロン酸製剤\*の拡大を経営課題として位置づけており、海外最大の市場である米国での展開を強化してきました。この適応症追加の承認を取得することにより、「スパルツ®」の臨床的価値を更に高めるとともに、米国における変形性肩関節症の患者の皆さまのQOL（生活の質）の向上に貢献することが期待されます。

<ご参考>

\*生化学工業が製造販売するヒアルロン酸を主成分とする関節機能改善剤は、1987年に日本で発売後、世界22ヵ国での承認を取得し、これまでに約1億7千万本の使用実績を誇っています。

以上

本件に関するお問い合わせは次にお願います。

生化学工業株式会社  
総務部 I R・広報担当  
鳥居美香子 田中 優  
TEL. 03-5220-8950